

アンケート結果、地区WSの意見を基にして幹事会で挙げた「目指す方向性」、「ありたいまちの姿」

- ・イキイキと結でつながり支え合う大野人
- ・若者がイキイキと暮らせるまち大野
- ・結の心でつながるやすらぎのまち
- ・キラリと輝くまち
- ・市民皆さんが主役になるまちづくり
- ・誰もが主役のまちづくり
- ・安心で、一度外に出ても戻ってこれて、継続的に住めるまち
- ・地域共生社会
- ・子どもから高齢者まで幅広い世代を含めた地域包括ケアシステム
- ・きれいな環境を未来へ残す

アンケート

【キーワード】

- ・結（72）・人とのつながり（9）・住みやすいまち、住みたくなるまち（6）・自然（65）
- ・未来へつなぐ（13）・未来に向かっていきいきと暮らす・助け合う心を大切に

【自由意見】

- ・結・未来へつなぐ・和、これらは人と人とのつながり、仲良くしていく、和合、コミュニケーション。人として一番欠けてしまっているもの、他を思いやる心、これを大切にしていきたい。
 - ・協力・協和・協調…おたがみみんな協力しあうとよりよいまちづくりが出来るのではないかな。
 - ・若者が働きやすいと思う市づくり。未来につなぐために今を変えていくこと。
 - ・職場が大野にあってこそ若い者が大野で子育てしたいと思ってきてこそ、未来があると思う。
 - ・人口減少、少子高齢化が進む中、次の世代に豊かさ活力をどのように引き渡していくか。
 - ・市外へ働きに行っているが、長男でなければ99.9%大野に住まない。働く所もない。遊ぶ場所もない。病院（手術等設備のある）もない。年を取っても、交通インフラが悪く免許返納もできない…。若い人が今すぐにでも大野に戻ってきて、生活したいと思える街を計画してほしい。
 - ・大野市に住んでいる全員が結の心を持つこと。
 - ・未来がよりよく住みやすいようなまちづくり、人と人が協力できるような関係を。
 - ・子ども・老人・障害者の生きやすいまちづくりが、全員の生活しやすいまちになるのではないかな。
 - ・大野の水、城下町のいいところのPRが足りない。星空日本一を誰も知られてない。せっかくのいい場所があるのにもったいない。
 - ・大野市の農作物の品質の良さをもっともっと県外・国内・国外へのアピールし強みにするべき。
 - ・昔ながらの伝統などを伝えていく。
 - ・持続可能なまちづくり
 - ・大野市は水と自然。自然環境を大切にする教育。
 - ・大野の自然を残しつつ、にぎやかで活気もあって、でも落ち着きもあるまち。
- （※市民向け、中高生向け、ゆかりのある方向け、移住者向けアンケートから抜粋）

地区WS

- ・赤ちゃんから高齢者の方ひとりひとりが主役のまちづくりを求める。
- ・私の娘（20代）は、1才児の子育て中で、大野で子育てがしたいと言っている。家族のようなあたたかい結の心を感じられる大野であってほしい。
- ・小中学校を早く統合してほしい。先生も支援しやすい体制となるのでは。人数が少なすぎて不安。
- ・学校がどんどん少なくなり、これからの子どもは周りに友達がいなくなり不安。
- ・未来を担う子どもたちのため、もっと住みやすいまち、働きやすいまちにしてほしい。
- ・若い方が働きたいと思える職、環境を整えることができるか。地元に残る人、又は戻って来られる方が増えるような魅力の創出が必要。
- ・自然が良くないところには産業もこない。何を最優先するかを第六次に反映させてもらいたい。自然を第一に考えないと次世代につなぐ持続可能な社会の形成はできないと思う。
- ・仕事は福井市で行い、住むのは静かで落ち着いた大野ですというのはどうか。
- ・越前おおのブランドをもっと見つけて発信をもっと考えて欲しい。
- ・人口減少、少子高齢化が進む中、次の世代に豊かさ活力をどのように引き渡していくか。
- ・農業で生活基盤が図れる、従事者の確保が図れる農業のあり方、食料自給率を確保していけるということは大野から発信していけるような農業のあり方を模索していかなければならない。
- ・大野市民として安心して生活できるよう希望する。
- ・学校もない、病院もないとなると安心して子どもを産み育てることができない。
- ・行政と市民のパートナーシップによる市政の運営が求められる。いかに「自分ごと」として考え、行動することができるか、行政はその場を提供できるか。前向きな議論と明確な方向性を。
- ・市は、各地区のコミュニティと交流を深くし、市民の意見を直接聞いて、まちづくりに活用してほしい。
- ・行政と市民のパートナーシップによる市政の運営が求められる。いかに「自分ごと」として考え、行動することができるか、行政はその場を提供できるか。前向きな議論と明確な方向性を。
- ・市民が安心して暮らせるよう、財政的な安心感を市民に与えないと、市民が外に出ていき、税収が減っていく。議会で活発な議論を期待したい。（※地区WSでの参加者意見・アンケートから抜粋）